

主な内容	ページ
WeLoveなるとデー	2~3
【第3回】市政重要事業への取り組み	4~7
わたしたちの人権問題	8
みんなで知ろう!「鳴門市自治基本条例」	9
市からのお知らせ ゆるキャラグランプリに参戦など	10~14
まちの出来事 運動会に向け鳴門小唄指導など	15
情報ガイド 「100円商店街」出店者募集など	16~19
すこやかライブ「お元気SUNルーム」マタニティの日など	20~21
親善使節団がリニューネブルク市を訪問	22~23
農水産物フェア&なるとうずトラ市	24



鳴門携帯NAVI
QRコード：災害情報や
休日当番医などの情報
を掲載しています。

地域一丸で 合同避難訓練



鳴門高校、撫養幼稚園、中央保育所、
正興寺保育園の生徒および園児ら
約1,300人が参加し、9月18日に合同避難
訓練が開催されました。

訓練には地元の自主防災会やファミリー
サポートセンターも参加。周りの大人に見
守られる中、子どもたちは真剣な面持ち
で鳴門高校の体育館へと避難しました。
(写真は中央保育所避難時の模様)

活動後の報告にご協力を

広報なるとや市公式ウェブサイトでの活動報告にご協力いただける場合は、活動報告書の提出をお願いします。なお、活動報告書様式および提出方法など、詳細については広報なると11月号に掲載します。

お問い合わせ・提出先

市役所市民協働推進課（本庁舎2階）
〒772・8501 撫養町南浜字東浜170
☎ 684・1189 FAX 684・1336
Eメール:welovenaruto@city.naruto.lg.jp

鳴門のために行います! 期間中の活動(事前連絡提出分)

活動内容	日時	場所	活動団体	その他
太極拳移動教室 で介護予防	10月28日(月) 10:30~11:30	大津中央公民館	太極拳を楽しむ「パンダの会」 ☎685・6177	太極拳で元気になりましょう。参加無料ですが、事前申込が必要です。
阿波人形浄瑠璃 稽古見学会	10月28日(月) 13:00~15:00	鳴門座稽古場 (立岩字元地)	阿波人形浄瑠璃鳴門座 ☎090・7628・2592(井瀧)	事前申込不要、見学無料。郷土芸能「浄瑠璃」の魅力に触れよう。
コスモスまつり 接待所	11月2日(土) 10:00~12:00	川東公民館	川東地区自治振興会 ☎685・0923 (川東公民館)	接待所でお茶、お菓子のお接待をします。ぜひ、お立ち寄りください。
除草・清掃活動	11月7日(木) 8:00~	市老人福祉センター、 文化会館駐車場周辺	(公社)鳴門市シルバー 人材センター	参加は会員のみ。会員間の親睦を図りながら、鳴門が良くなる活動を。
コスモスまつり 接待所	11月10日(日) 10:00~12:00	市役所前広場	鳴門市役所 ボランティアクラブ	接待所でお茶、お菓子のお接待をします。ぜひ、お立ち寄りください。

※このほかにも活動情報をお寄せください

引き続き広報なると11月号や市公式ウェブサイトで紹介する予定です。「鳴門のために実施するイベント」の開催告知や「鳴門のために行う活動」で参加者の募集告知が必要な場合は、10月17日(木)までに下記事前連絡票をファクス、Eメール、郵送または直接持参のいずれかの方法で市民協働推進課へご提出ください。

WeLoveなるとデー 事前連絡票

個人名または団体名		団体の場合は 代表者名	
連絡先(電話番号)		実施日時	
告知が必要なイベント、参加者募集が必要な活動の内容を詳しくご記入ください。 (募集要件もあれば)		実施場所	
		取材の可否	可 ・ 否

今年もみんなde We Love なるとデー

～鳴門のためにできることをする日～



自分たちの住む鳴門のまちのために、
できることをできる範囲で考え、期間中に
何か一つ活動してみませんか？

みんなで楽しく鳴門のために少しでも良
くなることをして、一人一人が鳴門のまち
を見直すきっかけとし、ふるさとを愛する
気持ちや社会貢献意識を高めましょう！

参加対象者

鳴門市民(個人、グループ不問)。もちろん、鳴門市に通勤・通学している人も大歓迎。参加の申し込みは不要です。

具体的な活動内容 (公募によりいただいたアイデア含む)

鳴門のまちのためにできること、どんなことでもアイデア次第で取り組むことができます。期間中の可能な日時に、各自のできる範囲で無理をせず、下記アイデアなどを参考に組み合わせてみましょう。

- ▷CO₂削減のため、マイバック持参で買い物をする。
- ▷限りある資源を大切にすため、節水・節電に努める。
- ▷市外、県外の知人に鳴門のイベントを伝える。
- ▷手紙や荷物を送る時に鳴門のパンフレットなどを同封する。
- ▷ブログなどで鳴門のPRをする。
- ▷鳴門の食材を食べる。
- ▷鳴門市内で買い物をする。
- ▷観光客にあいさつやおもてなしをする。
- ▷自分たちのまちの歴史・文化について勉強する。
- ▷公共の場所に草花を植える。
- ▷公園・広場、道路などの清掃を行う。
- ▷まちがにぎわうイベントを企画実施する。 など

実施
期間

10月28日(月)～
11月10日(日)



【活動にあたっての留意事項】

- ①活動を行う際に、各種の許可申請手続きが必要な場合は各自でお願いします。
- ②活動にあたっては、けがなどの事故がないよう細心の注意を払い、各自の責任において対処してください。
- ③ごみなどは分別にご協力ください。また、地域で決められた収集日にお出してください。ボランティア袋(ごみ袋)は市より提供しますので市民協働推進課にご相談ください。

市政重要事業への 取り組み

市民参画と協働のまちづくりをさらに推進するため、8月号から3回にわたり市政重要事業への取り組みを紹介しています。

最終回となる今回は、「うきうき 活力と魅力あふれるまちづくり」と「おおきく躍動 みんなで創るまちづくり」をテーマに、現在、本市が取り組んでいる重要事業の現状と取り組み状況をお知らせします。

テーマ

うきうき 活力と魅力あふれるまちづくり

1

産業の振興と経営安定・基盤強化の推進

地元企業の経営安定・基盤強化を推進するため、専門家の派遣や市内企業間のネットワークづくり、支援組織づくりを行うなど、がんばる地元企業を支援します。

また、豊富な農水産物や大谷焼をはじめとする伝統的な地場産品、製造業分野における高い生産技術などの相互連携を支援し、さらなる地域ブランドの推進と販路拡大を図り、地場産業の育成と振興を促進します。さらに、遊休地の把握に努め、新たな企業誘致を推進します。



地域経済活性化推進事業 (エコノミックゲーテニングの推進)

現状

地元中小企業が活躍できる環境を行政・経済団体・経営者など、さまざまな機関や人が連携するとともに、中小企業の人材育成や企業力強化を促進する必要があります。

取り組み

市内企業間のネットワークと支援組織づくりを推進するとともに、中小企業への専門家派遣や人材育成セ

ミナー受講を支援し、企業力強化を促進します。また、100円商店街の開催や就職面接会の開催など、地元企業が活躍できる環境を創出し、地域経済の活性化を図ります。



農漁業6次産業化推進事業

現状

農漁業の6次産業化や農商連携の取り組みを推進することで、生産者所得の向上や付加価値の拡大、新ビジネス・新商品の創出による産業の高度化と地域経済の活性化を図る必要があります。

取り組み

平成25年3月に認定された「鳴門うずしお果実酒・リキュール特区」のPRを行い、特区制度を活用する事業者などの取り組みを促進します。また、農商工および観光との連携、官民連携による関西圏でのトップセールスに取り組みます。



地場産品振興対策事業

現状

国の伝統的工芸品「大谷焼」の技術・技法の保護に努め、普及促進・販路拡大に取り組み必要があります。

取り組み

大谷焼陶業協会と共に振興計画を推進し、飲食業者の大谷焼食器導入経費を助成するなど、各種支援を継続し振興を図るとともに、その他の本市が誇る地場産品を各種キャンペーンなどで一体的にPRします。

企業誘致推進事業

現状

市外からの企業誘致施策は、市有の産業団地用地が全区画売となったため、企業が進出するための用地が不足しています。

取り組み

市内の未利用地、遊休地および空き工場などについての物件情報の登録やマッチング事業を実施するため、平成25年8月に金融機関との企業誘致連携協定を締結するとともに、都市計画上の制限緩和について検討を行い、企業誘致を推進します。

農水産業の振興

農水産業における将来の担い手の確保・育成と鳴門ブランドの確立を図るとともに、農協、漁協、農漁業関係者などとの一層の連携、強化を推進します。

農水産物ブランド産地推進事業

現状

近年の生産資材費の高騰やPPPをはじめとした国際化による流通量と価格の低下などが想定されるため、さらなるブランド化を推進していく必要があります。

取り組み

農協・漁協・農漁業関係者などと

連携し、生産・流通・販売振興に継続的に取り組み、品目ごとに生産者の所得を確保するとともに、産直市や料理教室の開催、県内外でのキャンペーン活動や農水産物フェアなどの販売促進事業を展開します。

農・漁業担い手育成対策事業

現状

さらなるブランドの発展、6次産業化を持続的に実現していくためには、本市の農・漁業の将来を担う、若手生産者の育成・連携強化を図る必要があります。

取り組み

認定農業者および農業生産法人などの担い手の育成・確保による農業・農村の活性化と農地の効率的利用促進、耕作放棄地の解消を目指します。また、農協青年部との鳴門元気アップトークの開催や平成25年6月に設立された「うずしお漁業者青年部」が行う、魚食普及推進に関する事業などへの取り組みを支援し、若手漁業者の育成を図ります。

観光ブランドの推進

鳴門海峡をはじめとする美しい自然景観や阿波おどりに代表される伝統文化のほか、新鮮で豊富な食材などの観光資源を観光ブランドとして推進します。

なると観光ブランド化推進事業

現状

瀬戸内海国立公園指定80周年を契機として、これまで以上に、自然豊かな名勝「鳴門」の魅力発信や観光誘客を促進する必要があります。

取り組み

広域エリアからのさらなる誘客を図るため、「鳴門海峡の渦潮を世界遺産へ」をキーワードに県内外に広くPRするとともに、世界遺産化を目指している市内観光地を巡るツアーや旅行商品の開発を促進するための助成を行うなど、「なると」のブランド化を推進します。

「鳴門で鳴ちゆるうどんを食べよう！」観光PR事業

現状

本市のご当地グルメとして注目を集める「鳴ちゆるうどん」を全国にアピールしようと、鳴門商工会議所の呼びかけにより「鳴門「鳴ちゆる」うどん研究会」が平成24年10月に発足し、PRに取り組んでいます。

取り組み

関西方面から鳴門へ向かうルートに位置する淡路サーブスエリアにおいて、週末や祝日に市観光パンフレットと「鳴ちゆるうどん割引券付きチラシ」を配布し、観光PRと「鳴ちゆるうどん」の知名度の向上を図ります。

「橋を渡れば感動の国」セールスプロモーション事業

現状

全国に誇れる観光資源を有しながら伸び悩んでいる観光入り込み客数への対策や、今後予定される本州四国連絡道路への全国共通料金導入を見据えた取り組みが必要です。

取り組み

地理的優位性を生かすため、ターゲットを関西圏に絞り、「視覚」に訴えるセールスプロモーションとして「ロケ誘致」「店舗広告」「走る広告塔」「交通広告」の4事業を実施しています。さらに、各産業団体が参画する「見え」ところでよ鳴門観光物産PR推進連絡会」を平成25年5月に立ち上げ、交流人口の拡大による地域経済の活性化を促進します。

阿波踊り振興事業

現状

本市を代表する観光資源である阿波おどりは、県内外から多くの観客を集めるイベントとして定着していますが、より一層の集客を図るため、十分に周知する必要があります。

取り組み

関西圏を運行する高速バスを活用し、ラッピングや車内アナウンスを行い周知を図るとともに、アニメとのコラボ事業や鳴門観光大使をはじめとした多彩なゲスト出演により魅力向上に努めています。

4 国際交流の推進

本市の歴史と伝統に培われた文化を基盤とした地域の発展や産業振興のため、姉妹都市や友好都市など「人・もの・情報」の交流を積極的に推進することにより、国際感覚や異文化理解、郷土愛を育むとともに、市民主導の交流によるまちづくりを指します。

国際交流推進事業

現状

ドイツの姉妹都市「リューネブルク市」や中国の友好都市「張家界市」と



リュ市使節団訪問時の模様 ※22、23ページに関連記事掲載

の交流をはじめ、国内外の親善都市などとの交流事業を推進しています。

取り組み

隔年で派遣しているドイツ・リューネブルク市への親善使節団に、平成25年度は青少年派遣を加えました。同市への滞在中は学校訪問やホームステイなどを実施し、次代を担う鳴門市の青少年の国際理解を深め、国際的視野を備えた人材育成につなげています。

5 文化財の保護と活用

地域で生まれ伝えられてきた文化財の保護管理と活用を進め、保護意識の高揚を図ります。また、国指定文化財となりうるものについては、積極的な調査により、価値付けを進めるとともに申請に向けた取り組みを進めます。

板東俘虜収容所跡整備活用事業

現状

ドイツ村公園とその周辺に残る板東俘虜収容所跡の国指定史跡化を目指しています。

取り組み

全国で唯一残っている第一次世界大戦時のドイツ兵俘虜収容所跡が国指定「史跡」となることを目指して、地籍調査から実施し、申請に向けた取り組みを進めていきます。

テーマ おおきく躍動みんな で創る まちづくり

1 市民参画・市民協働の推進

市民との協働のあり方や行政として市民との協働にどのように取り組んでいくのかを示した指針に基づき、市民の皆さんが主役のまちづくりを実現するため、市職員の意識改革を図り、市政への市民参画の機会を拡大し、協働を進めるための環境整備を促進します。

「笑顔うずまくまちに！」 なるとワールドカフェ開催事業

現状

市民参画と協働のまちづくりを推進するためには、市民と行政の信頼関係の構築が重要であり、市民が積極的にまちづくりに参画でき、その意見を施策や事業に生かす仕組みづくりや体制の整備が必要です。

取り組み

平成25年度から、本市在住などの若者を対象に、「市のこれからについて」をテーマに、自由な雰囲気の中で意見交換を行う「ワールドカフェ」を開催し、若者のまちづくりに対する意識醸成と今後の鳴門市を担う人づくりを進めます。

2 地域のまちづくりの推進

まちづくりの担い手である地域住民で構成された地区自治振興会を行政との協働のパートナーとして位置付け、地域住民の「コミュニティ活動」への参画を促すことにより、市民と行政との協働を進め、地域住民による住み良い地域づくりを進めます。

自治振興会連携促進事業

現状

「自分たちの地域は、自分たちが考え、自分たちがつくる」という理念のもと、各地区の実情や特色などに合わせた地域住民による主体的な地域づくりを支援するため、地区自治振興会との連携を促進しています。

取り組み

各地域での「まちづくり出前市長室」の開催や地区会長会での情報交換をはじめ、自治振興会連携職員の試行的な配置などを通じて、地域づくり活動について、共に考えていく取り組みを推進します。



まちづくり出前市長室の様



Welove補助金を活用し、市民団体により開催された人気絵本作家による絵本ショー

3 ボランティア・NPO法人の活動促進

ボランティアやNPO法人などが主体的に取り組む社会貢献活動に対し、相談活動や情報提供、活動の場の提供など幅広い支援を行い、市民の手による住み良いまちづくり活動を促進します。

市民活動支援事業

現状

NPO法人設立などの支援のほか、ボランティアセンターの活動やボランティア団体への支援などを通じて、社会貢献活動の促進を図り、市民活動によるまちづくりを推進しています。

取り組み

市民自らが企画実施する、地域課題の解決に向けた公益的な活動を支援するため、平成25年度から提案公

募型の「Weloveなるとまちづくり活動応援補助金」を創設し、市民活動を支援します。

4 情報の共有化の推進

多様な媒体を活用したわかりやすい情報提供を促進し、保有する情報を積極的に公開することにより、市民の皆さんとの情報共有に努め、さらなる公正の確保と透明性を図り、市民の皆さんが主役のまちづくりの実現を目指します。

広報なると・テレビ広報充実事業

現状

市からの行政情報などを分かりやすく市民の皆さんに周知するため、より一層読みやすく見やすい魅力ある広報紙とテレビ広報番組づくりに努めています。

取り組み

広報紙についてはカラーユニバーサルデザインに配慮して制作するとともに、テレビ広報では、番組の更新期間を短縮し、よりきめ細かな情報提供に努めています。

5 効率的・効果的な行財政運営の推進

市民の皆さんが主役の未来へ飛躍する鳴門市を目指し、行財政改革を

着実に進めることにより、自立的で持続可能な行財政システムの確立に努めます。

スーパード改革プラン推進事業

現状

市の全部門の全体最適を考慮しながら、財政健全化や行財政運営の効率化、職員と組織の能力向上や市民協働などの課題に一体的に取り組む「スーパード改革プラン」は、平成22年度以降、計画で掲げる各取り組みにおいて一定の成果を挙げており、計画を上回る財政効果

額を挙げています。

また、財政健全化のための3つの数値目標である「実質収支黒字の維持」「臨時財政対策債を除く地方債残高の削減」「基金残高の確保」については、平成24年度決算見込みにおいて、それぞれ目標を上回る成果が出ています。

取り組み

「スーパード改革プラン」の計画期間は、平成26年度までであり、計画で掲げる各取り組み事項の目標が達成できるよう着実に推進し、自立的で持続可能な行財政システムの確立を目指しています。

おわりに…

まちづくりには、市民、地域、事業者、行政が、信頼関係により結ばれた強い絆のもと、共に考え、手を取り、行動していくことが必要です。

自治基本条例の理念のもと、市民参画と協働のまちづくりをさらに進め、市民一人一人が、鳴門のまちに愛着と誇りをもって鳴門の魅力を語ることができ、だれもが「鳴門市に生まれて良かった」「住んで良かった」「訪れて良かった」と実感できるまちづくりを、市民の皆さんと共に推進していきますので、ご理解とご協力をお願いします。



人権について考えよう

■全国人権・同和教育研究大会開催

☎ 市教育委員会 生涯学習人権課 ☎686・8803

11月23日、24日、徳島市において第65回全国人権・同和教育研究大会が開催されます。この大会は、差別の現実から深く学び、さまざまな人権問題と向き合い、人間の尊厳と人権が保障された真の人権尊重社会の実現をめざして開催されてきた歴史ある大会です。

この機会に、私たち自身の人権学習の取り組みを点検し、人権尊重社会の実現に向けた歩みを、さらに進めていきましょう。

■差別の現実から深く学ぶ

この大会において、一貫して重要視されてきたのが、「差別の現実から深く学ぶ」ということです。これは、子どもや保護者の暮らしや地域の実態を見つめ、その願いや思いを受け止めながら、教育課題として実践することです。現在、フィールドワークや交流学习など、この趣旨を生かした実践が行われています。



■一人の百歩より、百人の一步

本県の先人たちは、「同和教育の成果をあげるためには、個人の力よりも、多くの仲間の力が必要である」という考え方から、「一人の百歩より、百人の一步」を合言葉に実践を積みあげてきました。この精神は、今も受け継がれ、一人ひとりを大切に、仲間の輪を広げて人権尊重社会の実現をめざす、本県の人権教育の道しるべとなっています。



■前回大会の様
様(写真上：岡山
県マスカット球
場での全体会、
写真右：展示と
交流コーナー)



■自分自身の差別意識に向き合う

部落差別や障がい者差別、男女差別など、さまざまな差別事象を生み出すのは、一人ひとりの心のなかに潜む差別意識です。「人に対して、優越感を覚える」「周りの人と違うことをしていると不安になる」など、私たちが、当たり前のように感じる気持ちが、時として重大な差別事象につながります。

私たちは、そのことをしっかりと自覚し、その差別意識を払拭(ふっしょく)するために、人権学習に取り組む必要があります。自分自身の差別意識に気付き、それにしっかりと向き合い、なくそうと努力することで、人権学習は成立するのです。

第65回全国人権・同和教育研究大会

大会テーマ 差別の現実から深く学び、生活を高め、未来を保障する教育を確立しよう

【とき】 11月23日(土)午前9時～午後4時
24日(日)午前9時30分～午後3時30分

【大会会費】 4,000円(参加資料代、全体会または各分科会受付で集金)

※各会場に参加者用駐車スペースがないため、公共交通機関をご利用ください。

※詳しくは大会ホームページをご覧ください。
(HPアドレス <http://ww8.tiki.ne.jp/~tokujinkyozenjinken/index.html>)

【ところ】

- 全体会 アスティとくしま(メイン会場)
徳島市立体育館(サブ会場)
- 分科会 徳島市内の小・中・高等学校ほか
- 特別分科会 徳島市立文化センター
- 「展示と交流」 とくぎんとモニプラザ
(徳島県青少年センター)

※「展示と交流」は、23日(土)午前10時～午後5時、24日(日)午前9時～午後3時となります。

☎ 同大会実行委員会事務局 ☎625・6150

活動を広げよう **ホップ! ステップ! ジャンプ!**

「子どもたちの笑顔があふれるまちにしたい」「美しいまちにしたい」
「いつまでも健康に暮らせるまちにしたい」「安全・安心なまちにしたい」…

そんな思いから、市内では多くのボランティア団体などが自発的に活動を行っており、まちづくりの原動力となっています。しかし、「仲間が集まらず、活動が広がらない」などの課題もあることから、市では、条例の理念に基づき、「市民が主役のまちづくり」の実現に向け、皆さんの活動を応援するため、ともに情報を発信していきます。

募集

皆さんの活動を紹介!! ~情報発信をサポート~



市では、まちづくり活動を行う団体の皆さん(ボランティア団体など)から、活動内容などに関する情報を収集し、その活動をさらに盛り上げるため、市公式ウェブサイトなどで紹介します。

団体の活動に関する情報(下記参照)をお寄せください。

これらの情報は、市民の皆さんがボランティア活動を始めるきっかけとなったり、団体の仲間づくりや活動の拡大にもお役立ていただけます。団体の日頃の行事やイベントの周知なども掲載していく予定ですので、お気軽に情報をご提供ください。

市民協働のまちづくり		イメージ
～市民が主体的なまちづくりを始めて～		
トップページ		自治基本条例
協働の推進		団体紹介
		イベント情報
ホーム > 市民協働のまちづくり > 団体紹介		
活動分野	団体名	〇〇〇〇ボランティアグループ
代表者	〇〇〇	電話〇〇〇-〇〇〇〇
活動目的	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	
活動内容	写真	
会員数	〇〇人(会員年齢〇〇〇円)	
会員の募集	募集中	
市民へのPR	私たちと一緒に楽しく活動しましょう。	
活動分野	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	
アドレス	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	



募集情報(掲載内容)

- ・団体名 ・代表者氏名、連絡先
- ・活動目的 ・活動分野 ・活動内容
- ・会員数、会費、会員募集の有無
- ・市民へのPR
- ・活動写真(データ可、3枚程度まで)
- ・ホームページアドレス(お持ちの団体のみ)



掲載団体の条件

- ・主に市内で活動する団体であること
- ・営利を目的とする団体でないこと
- ・政治活動、選挙活動、宗教活動を目的とする団体でないこと

★情報提供は、市民協働推進課まで直接メール、ファクス、郵送または持参によりお願いします(様式自由)。なお、必要事項が記載できる様式を、市民協働推進課窓口で配布しているほか、市公式ウェブサイトに掲載していますのでご利用ください。

(『市公式ウェブサイト』→『申請書ダウンロード』→『市民活動』)

★実際に活動されている団体以外の方からも、身近で活躍するボランティア団体などを、ぜひご紹介ください。

WeLoveなるとまちづくり活動応援補助金 ~採択団体の活動状況~

■手作り絵本で親子の絆づくり

子育てサロン・ほっぺ



8月28日、斎田公民館で、「思い出作りをしようー手作り絵本ー」が開催されました。

参加した親子は、これまでの思い出を描き、絆を深めながら、世界に一つだけの絵本を作りました。

同会では、毎週水曜日(第5週を除く)に斎田公民館で親子のためのイベントを開催しています。

■色による情報が正しく伝わる社会に カラーユニバーサルデザインをすすめる会



8月31日、鳴門公民館で「カラーユニバーサルデザイン勉強会」が開催されました。

参加者は、チェックツールを使い、身近にあるチラシなどを見て、人それぞれに色の見え方が違うことを疑似体験しました。

同会では、今後も勉強会を通じて、誰もが色による情報を公平かつ正確に受け取れるよう、カラーユニバーサルデザインの考え方を普及していきます。

■読み聞かせへの関心を

なるとにしあそびラボ「てとてとて」



9月7日、鳴門教育大学で、「サトシンさん絵本ライブ」が開催されました。

サトシンさんによる読み聞かせのほか、手のひらを絵本に見立てる「おてて絵本」では、子どもたちが創造性豊かなお話を披露しました。同会では、子どもと大人、地域がつながる楽しい活動を続けていきます。

災害に備えて ～防災・災害対策への取り組み～

南海トラフ巨大地震のような大災害が発生した場合、自分や家族が自力で生き延びるための備えが必要です。日頃から積極的に家庭内で備蓄などの防災対策について話す機会を持ち、備蓄食料や飲料水、携帯ラジオ、懐中電灯などの非常用持ち出し品(右表参照)を備えておきましょう。事前にできる簡単な準備がいざという時の自身や家族の助けとなります。

備蓄に際しては、日頃から備蓄品の確認と補充を行うとともに、下で紹介する循環備蓄などに取り組み、無駄を出さない備蓄を心がけましょう。

無駄を出さない備蓄(循環備蓄)

せっかく備蓄食糧を買ったのに、調べてみたら「賞味期限切れ」という経験はありませんか。

循環備蓄とは、非常用に備蓄している食品や飲料水がいざという時に賞味期限切れを起こさないよう、日常的に食べる保存期限の長い食品(缶詰やフリーズドライ食品、レトルト食品など)をあらかじめ多めに購入し、日常生活で定期的に使いながら、使った分を補充していくという備蓄方法です。

また、普段から食べ慣れているものが備蓄されていれば、いざというときに抵抗なく食べることができます。



非常用持ち出し品の一例

避難用具	懐中電灯、携帯ラジオ、乾電池、ヘルメット、防災ずきん、笛 
生活用品	厚手の手袋、毛布、缶切り、ライター、マッチ、ナイフ、携帯用トイレ 
救急用具	救急箱、処方箋の控え、胃腸薬、便秘薬、持病の薬、生理用品
非常食品	乾パン、缶詰、栄養補助食品、アメ・チョコレート、飲料水(1人1日の目安は、3リットル)
衣料品	下着、靴下、長袖、長ズボン、防寒用ジャケット、雨具
その他	現金、通帳・保険証・運転免許証のコピー、印鑑、携帯用カイロなど

※食料品や消耗品は最低3日分は用意しましょう。

☎ 市役所危機管理課 ☎684・1711

第66回鳴門市展・第37回芸能祭

☎ 市役所文化交流推進課 ☎684・1214

鳴門市展

【と き】10月5日(土)～26日(土)
午前9時30分～午後6時30分
(6、11、16、21、26日は午後5時まで)
【ところ】キョーエイ鳴門駅前店 4階催し会場

展示

- ▶華道展 10月5日(土)、6日(日)※お茶席併設
- ▶第1期総合展 10月8日(火)～11日(金)
市民劇場、木偶、ガラス工芸、陶芸、アートフラワー、日本画、拓本
- ▶第2期総合展 10月13日(日)～16日(水)
3D、トールペイント、絵手紙、写真、手芸、ファッション、パッチワーク
- ▶第3期総合展 10月18日(金)～21日(月)
フラワーデザイン、書道、押し花
- ▶第4期総合展 10月23日(水)～26日(土)
俳画、切り絵、剪紙、水彩画、版画、洋画、染色
- ▶企画展 第1～4期総合展と同時間開催
テーマ：四国八十八箇所霊場と遍路道

実演・体験コーナー

▶お茶席(費用：500円)・10月5日(土)10:00～16:00、10月6日(日)10:00～15:00



入場無料

- ▶エコたわしの製作(費用：60円)
10月14日(月)14:00～17:00 ※化繊の極太糸(各色を何玉か)と、かぎ針7号をご用意ください。
- ▶転写シールでかわいいトールペイントのミニ飾り(費用：500円)・10月15日(火)10:00～12:00
※先着15人
- ▶折れ本づくり(費用：600円)・10月26日(土)13:00～16:00

芸能祭

【と き】10月27日(日)
午前9時30分開演(午後6時終演予定)
【ところ】市文化会館
【内容】合唱、洋楽、邦楽、大正琴、吟詠、日本舞踊、バレエ、フラダンス、ストリートダンス、小唄、健康体操、民謡など

10月13日(日) ダブルフェスタ2013 in なんと

2つのイベントを、初の同時開催。楽しいイベントが盛りだくさん。

第20回 ドイツェス・フェスタinなんと

【ところ】ドイツ館

イベント

- ▶ 友好のコスモス祭り接待所 9:00~11:00
- ▶ 子どもたちの音楽祭 10:20~10:50
- ▶ 青少年親善使節団報告会 11:00~12:00
- ▶ 獅子舞 12:10~12:30
- ▶ 創作ダンス 13:00~13:30
- ▶ ふだん着の第九コンサート 14:00~16:00

物産展など

- ▶ 地元・ドイツ物産展、バザーなど 10:00~16:00

特別企画展

- ▶ ドイツ館20周年の歩み 9:30~17:00
2階企画展示室※入館料(半額)が必要

お楽しみ抽選会 16:10~16:40

各店舗先着50人の方に抽選券を配布します。
※当日、ドイツ館~大麻比古神社駐車場間の無料シャトルバス(往復送迎、随時運行)を運行します。なお、一部「JR板東駅」「バルトの庭」を経由する便もあります。
※ドイツ館2階と賀川記念館の入館料は当日のみ半額。

問 ドイツェス・フェスタin なんと実行委員会

☎689・0099

大麻わくわくマーケット

【ところ】ドイツ館、道の駅「第九の里」

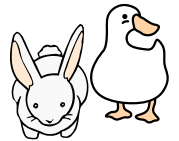
【開催時間】10:00~16:00

わくわく体験

- ▶ 大谷焼ろくろ・絵付け(有料、先着各100人)
- ▶ 子どもノンアルコールカクテル教室(無料、先着50人)
- ▶ ノルディックウォーキング(無料、予約不要)
会場周辺7~8キロを約2時間かけて歩きます。
ドイツ館前本部テントに10:00集合。先着15人の方にはポールを無料でお貸しします。

出張ふれあい動物園 (無料)

大好評の移動動物園。たくさんの動物たちと間近でふれあうことができます。



物産展

地元の醤油や味噌、酒類、ドレッシングなどを販売。

産直市

旬の野菜や果実などを販売。

おいしい出店

うず塩焼きそば、鳴門うどん、レンコン焼、つば焼芋など

問 大麻町商工会 ☎689・0204

10月20日(日) 鳴門ウチノ海総合公園まつり

【ところ】鳴門ウチノ海総合公園(小雨決行)

【入場料】無料

第12回 鳴門のまつり

地域で受け継がれているまつりなどを、広く市民に紹介することを通じて、伝承文化への関心を高め、郷土の文化を大切にすることを目的として開催します。模擬店、綿菓子・花苗の接待ブース、行政相談・人権相談などの行政関係ブースも設けられます。

【時間】午前10時~午後3時

【午前の部】

- | | |
|-------------------|---------------|
| 10:00 オープニングセレモニー | |
| 10:10 鳴門渦潮太鼓 | 11:05 大谷獅子舞 |
| 10:25 桜獅子舞 | 11:20 鳴門小唄 |
| 10:40 高島子ども御輿 | 11:35 大谷甘酒まつり |
| 10:50 池谷神踊り | 11:45 宿毛谷獅子舞 |

【昼休憩時】太極拳、歌、ゆるキャラと遊ぼうほか

【午後の部】

- | | |
|---------------|-------------|
| 13:00 里浦廻り踊り | 14:05 市場獅子舞 |
| 13:15 エイサー | 14:20 鯛網船ほか |
| 13:35 櫛木獅子舞 | 14:35 阿波踊り |
| 13:50 木津神観音踊り | 14:50 閉会 |

問 市自治振興連合会事務局 ☎684・1189

第11回子どものまちフェスティバル

子どもたちの主体的な体験活動を支援することを目的として開催します。

【時間】正午~午後3時

【体験コーナー】

- ①青い鳥(移動図書館車)がやってきた!
- ②折り紙で遊ぼう ③ちょんかけごま初心者指導
- ④竹馬あそび ⑤★ECOで遊ぼう! キャンディーBOXづくり&阿波おどり体操とウォークで健康づくり
- ⑥一日まちの保健室 ⑦きらきらストラップをつくろう
- ⑧大なわとび・大シャボン玉・作って遊ぼう
- ⑨子どもの遊びの広場 ⑩ハリーポッターの魔法教室
- ⑪楽しく学ぶボランティア ⑫スーパーボールすくい
- ⑬タオルで作ろう! 動物マスコット
- ⑭わんわん凧作り体験 ⑮子ども一日警察官体験
- ⑯楽しい交通安全教室 ⑰ハートキャッチふれアク!
- ⑱おもしろかたちづくり ⑲木による楽しいものづくり
- ⑳でかけよう! N*CAPふわふわモンスター
- ㉑集まれチビッコ消防士 ㉒防災体験コーナー
- ㉓キックターゲット・フットサル

※本部テント横にバザーコーナーがあります。

問 市子どものまちづくり推進協議会事務局

☎684・1537



■瀬戸中学校・北灘中学校 統合説明会を開催



両校は平成26年4月の統合に向け、関係者や地域の代表者などで構成する統合準備協議会において、さまざまな協議を進めています。

しかしながら、両校の統合に際して、住民の方々からさまざまな願いや思い、ご意見やご要望をいただいています。

つきましては、改めて、今回の学校再編の考え方などについてご説明させていただくため、下記のとおり説明会を開催しますので、お誘い合わせの上、ご参加ください。

【と き】10月11日(金)午後7時から

【ところ】瀬戸中学校 体育館

☎ 市教育委員会 学校教育課 ☎685・1233

■青年就農給付金「経営開始型」 平成25年度第2回募集

45歳未満で独立・自営就農する農業者に対して、年間150万円を給付する同制度の申請者を募集します。

給付を受けるためには給付要件を満たし、市役所農林水産課へ所定の「経営開始計画」を提出していただく必要があります。

【対象】平成20年11月以降に独立就農した方、平成26年1月31日までに独立就農を予定されている方。

【申し込み】申請書に必要事項を記入し、10月25日(金)までに下記へご提出ください。

※提出書類は同課および市内農協で配布しています。

☎ 市役所農林水産課 ☎684・1744



■「指定校(園)変更許可認定基準」新基準の適用開始時期を延期

本市では、入学および転校時に指定校(園)に入学(転入)する指定学校制を採用していますが、特別な事情がある場合は、この指定校(園)を変更できる「指定校(園)変更許可認定基準」を設けて運用しています。

しかし、同基準については、近年さまざまな問題点が指摘されており、市教育委員会では、「地域の子どもは地域で育てる」という視点に重点をおいた、分かりやすく明確な判断基準となるよう見直しを進めています。

見直しの内容については、7月に「中間まとめ」とし

て取りまとめ、保護者の皆さんを対象に意見交換会を開催しました。

この時のご意見を踏まえ、今回の見直しは、周知期間を十分に設け、より丁寧に説明を行った上で実施することが望ましいと考え、新基準の適用については、当初予定より1年延期し、27年度の新入園・新入学からの適用開始を考えています。

基準の見直しについては、今後も説明会を開催するなどし、平成25年度中に最終案を決定する予定です。

☎ 市教育委員会 学校教育課 ☎685・1233

■浄化槽の維持管理を正しく行いましょう

10/1は
浄化槽の日

浄化槽は微生物の働きを利用して生活排水を浄化する施設です。機能を維持するため、次の項目について、定期的な実施をお願いします。

保守点検 …浄化槽が正常に機能しているかを点検し、装置の調整や修理、汚泥などの抜き取りや清掃時期の判定をするとともに、消毒剤の補充などを行います。保守点検を業者に委託する場合は、県登録業者に依頼してください。

清掃 …浄化槽内の汚泥などを抜き取り、装置の洗浄を行うことで機能を回復し、悪臭などの発生を防止します。清掃は年1回以上行うことが義務付けられているため、市内許可業者に依頼して行ってください。

法定検査 …浄化槽の設置(使用)状況、保守点検と清掃の実施状況、排水の浄化状況を確認するための検査で、県指定機関である(公社)徳島県環境技術センター(☎636・1234)が実施しています。

■合併処理浄化槽への転換に補助

市では、川などの水質改善のため、既設の単独処理浄化槽などを撤去して合併処理浄化槽を設置する場合に、設置費の一部を補助しています。補助制度の活用を希望される方は、市環境政策課にお問い合わせください。

【受付締切】平成26年2月14日(金)(必着)

【対象地域】市内全域(ただし、下水道第1期・2期事業区域を除きます。)

【対象者】市の定める期間内に、専用住宅または住居

部分が建物面積の2分の1以上を占める併用住宅、もしくは特定非営利活動法人が使用する事務所に、10人槽以下の合併処理浄化槽を設置する市民または同法人

【補助金額】▶5人槽…30万円以内、

▶7人槽…37万5,000円以内、▶10人槽…49万5,000円以内

※住宅については、住居部分の延床面積などに応じた浄化槽の種類による補助金額になります。また、既設のくみ取り槽または単独処理浄化槽を全て撤去する場合は、それぞれ3万2,000円増額します。

☎ 市環境政策課 ☎683・7571

■うずしおくん、うずひめちゃんがゆるキャラグランプリに参戦

ゆるキャラグランプリとは、過去に「くまモン」や「バリィさん」が優勝した、1年に一度のお祭りで、今年は鳴門市マスコットキャラクターの2人が参戦します。



今後、2人の活躍により、市の魅力を発信し、まちの活性化につなげていきたいと考えています。

また、これまでに、ピンバッジやお土産商品のパッケージなどに活用されていますが、商品開発などを随時募集していますので、企画課までご相談ください。

投票は同グランプリホームページからでき、締切は11月8日(金)まで。ぜひ2人への投票をお願いします。

☎ 市役所企画課 ☎684・1622

携帯の方は
こちらから→



ゆるキャラグランプリ2013

検索

■合同就職面接会を開催

鳴門市内に事業所を置く企業の人事担当者と直接面接ができる就職面接会を開催します。

市内企業への就職を目指す方、新卒者、一般求職者どなたでも参加いただけます。何社でも面接できますので、履歴書を複数ご用意ください。やる気と元気のある方の参加をお待ちしています。



【参加企業】鳴門市内の企業20~25社(予定)

【と き】10月23日(水)

午後1時~4時(受付は午後3時まで)

【ところ】うずしお会館 2階 第一会議室

(旧鳴門地域地場産業振興センター)

※車でお越しの方は市文化会館駐車場をご利用ください。

☎ 市役所商工政策課 ☎684・1158

■うず潮教室をご利用ください

▶適応指導教室特別相談

「子どもが学校へ行きたがらない」「どう対処していいのかわからない」など、お子さんのことで悩んでいることはありませんか。市教育支援室ではスーパーバイザーによる特別相談を行っています。1人で悩まず専門の先生に相談してみませんか。相談は保護者とカウンセラーだけで行いますので、安心してお越しください。

【と き】10月24日(木)、11月28日(木)、平成26年1月23日(木)、
2月27日(木) 各日午後2時~5時まで(1人1時間)

【ところ】教育支援室「うず潮教室」(教育委員会1階の南側)

【講師】「宮内クリニック」メンタルヘルスカウンセラー 野田 陽子先生

【問・申込先】市教育支援室「うず潮教室」☎678・8045

▶「うず潮教室」体験入学

適応指導教室「うず潮教室」では、不登校や引きこもりの児童生徒と、その保護者を対象として学校やスクールカウンセラーなどと連携しながら、個人や集団での学習活動、スポーツ活動などを行い、学校復帰につなげる支援を行っています。体験入学を希望される方は、うず潮教室までご連絡ください。

■鳴門百景2013フォトコンテスト

観光パンフレットやポスター、ホームページなどに利用する、鳴門の自然や人々、食、イベントなどをテーマにした観光写真を広く募集します。

【部 門】①一般の部 ②観光の部 ③携帯の部

【応募方法】

■ ①一般の部、②観光の部

B4サイズまたはA4サイズにプリントして、市うずしお観光協会に備えている応募用紙(ホームページからダウンロード可)を作品に貼り、同協会まで郵送または持参で応募。

■ ③携帯の部

カメラ付き携帯電話から「info@naruto-kankou.jp」へメールで応募。なお、件名に「鳴門百景」、本文に題名、住所、氏名、年齢、撮影場所、撮影年月日、携帯電話番号、携帯メールアドレスを明記してください。

【応募規定】

作品は2年以内に撮影した自作、未発表のもので、応募点数は1人各部門10点まで。応募作品は原則返却しません。

入賞作品の著作権は撮影者に帰属しますが、主催者

は鳴門の観光PRなどを目的として、入賞作品を無償で独占的に利用できるものとし、また、被写体が人物の場合、肖像権侵害などの責任は負いません。必ず事前に了承を得てください。

【審査】主催者が委託した審査員による公開審査

【入賞】①一般の部…最優秀賞1点(賞金5万円)、優秀賞3点(賞金1万円)、入選10点(賞金5千円)

②観光の部…入選10点(賞金5千円)

③携帯の部…最優秀賞1点(賞金1万円)、

入選3点程度(賞金3千円)

※各入賞者には賞金のほか、副賞あり。

【応募締切】11月30日(土)必着

☎詳しい応募要領、応募用紙などは市うずしお観光協会ホームページ(<http://www.naruto-kankou.jp>)または同協会(☎684・1731)へお問い合わせください。



■2012【一般】最優秀賞「登り窯」

市役所経済局が移転します

市役所経済局内の3課(商工政策課、観光振興課、農林水産課)と市農業委員会事務局は、「うずしお会館(旧鳴門地域地場産業振興センター)1階」に移転します。現在の場所での業務は11月1日(金)午後5時15分まで行い、移転先での業務は11月5日(火)から開始します。

市民の皆さまには、ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

☎ 市役所経済局(商工政策課 ☎684・1158/観光振興課 ☎684・1157/農林水産課 ☎684・1151)、市農業委員会事務局 ☎684・1180

子育てアンケートにご協力を

本市では、幼児期の教育や保育、子育て支援を充実させるため、「鳴門市子ども・子育て支援事業計画」を策定する予定です。

計画の策定にあたり、市民の皆さんのご意見を計画に反映させるため、10月中旬に教育や保育、子育て支援の「現在の利用状況」「今後の利用希望」について調査を行います。無作為に抽出した小学3年生までのお子さんがいらっしゃる世帯を対象にアンケートを郵送しますので、ご協力をお願いします。



☎ 市役所子どもいきいき課 ☎684・1657

「なると観光ボランティアガイド」第7期生養成講座 受講生募集

鳴門が誇る歴史、伝統、観光資源に関する知識を楽しく学び、鳴門を訪れる皆さんに、おもてなしの心で案内する「なると観光ボランティアガイド」を養成する講座です。講座を修了し、「なると観光ボランティアガイド会」への登録後は、会の一員として観光客の方の案内役や、市内でのイベント活動に参加していただけます。

【受講期間】11～12月の間に10講座を開設予定

講義は水曜日の午後7時～8時30分、実地研修は土曜日の午後実施予定。ただし、都合により変更する場合があります。

【受講対象】市内在住、在勤、在学などの満18歳以上の方(高校生を除く)

【募集人員】25人程度

【受講料】無料 ※資料代など実費3,000円が必要

【申込方法】11月5日(火)までに、(一社)鳴門市うずしお観光協会(☎684・1731)へ。

※詳細は、10月上旬に同協会ホームページ(<http://www.naruto-kankou.jp>)に掲載する予定です。



2013鳴門市友好コスモス祭り

市民手づくりのイベントで、市内42カ所にコスモス畑が出現します。また、期間中に11カ所で接待所を開設し、湯茶などのお接待を行います。コスモス畑は期間中いつでも観賞自由です。ぜひお越しください。

【と き】10月5日(土)～11月10日(日)

【接待所開設日程】

▶10/13(日)9～11時 第九の森(ドイツ館南)

▶10/14(月・祝)9～12時 三ツ石消防分団前



☎ 鳴門市花街道・地域づくりネットワーク ☎686・3978
市役所市民協働推進課 ☎684・1189

- ▶10/14(月・祝)12～15時 くろさき花広場
- ▶10/15(火)9時30分～11時30分 大津農協前
- ▶10/20(日)10～15時 鳴門のまつり会場(ウチノ海総合公園)
- ▶10/26(土)9～11時 鳴門ウチノ海総合公園前
- ▶10/26(土)9～12時 堀江郵便局北
- ▶10/27(日)9～11時 斎田汽車公園
- ▶10/27(日)10～11時 極楽寺東(富田さん畑)
- ▶11/2(土)10～12時 川東公民館前
- ▶11/10(日)10～12時 鳴門市役所前広場

市営住宅の入居者募集

●受付日 10月15日(火)・16日(水)

団地名	階	家賃(所得に応じて)	構造	間取り
矢倉B	3	9,900～14,800円	4階建	3DK・40.8㎡
矢倉I	2	7,000～10,500円	4階建	2DK・30.7㎡
明神第2	4	16,700～24,800円	4階建	3DK・57.7㎡

優先住宅

川崎第2	1	18,600～27,800円	平屋	3LDK・79.4㎡
矢倉H	1	6,900～10,300円	4階建	2DK・30.7㎡

※入居は12月1日(日)から。

※矢倉団地I、H棟は単身入居可(条件あり)。

※矢倉団地には駐車場がありません。

※川崎第2はバリアフリー化しており、身体障害者手帳1・2級を所持している方を含む世帯が対象です。

※矢倉団地H棟は高齢者世帯および、身体障がい者世帯の方が対象です。

※受付および抽選時にいない場合は無効となります。(時間厳守)

詳しくは、市役所まちづくり課住宅担当(☎684・1162 / FAX684・1343)までお問い合わせください。

運動会に向け鳴門小唄指導



晴天の下、委員と一緒に元気に踊る黒崎小の児童ら

9月18日、黒崎小学校で運動会の予行演習が行われ、プログラムの1つである鳴門小唄の指導に『「鳴門小唄」でいきいきなると』実行委員会の委員4人が訪れました。

今年で4年目となる同校運動会での鳴門小唄。児童らは、委員の踊りを確認しながら元気に踊り、本番に向けての練習を行いました。

小唄は77年前に野口 雨情が作った唄に合わせ、委員が作曲と振り付けを考案。同委員会の榊代表は「今年は4校の運動会に取り入れていただいている。今後も地域に密着した活動を続け、次世代に引き継ぐ踊りにしていきたい」と話していました。

企業誘致から経済活性化を —阿波銀行と協定締結—

「エコミックガーデニング鳴門」における金融機関との連携を図るため、8月29日、市は株式会社阿波銀行と「企業誘致連携協定」を締結しました。

この協定には、市の経済発展に向け、定期的な情報交換会の開催や誘致候補企業を共同で開拓したりすることなどが盛り込まれています。

阿波銀行と本市、それぞれが持つ経営資源を有効活用し、連携、協力して企業誘致の推進はもとより、本市経済の活性化を進めていきます。



鳴門支店の阿部 丘 執行役員支店長(写真右)と泉市長

昭和を語る 一枚の写真⑮ 第8回国民体育大会

昭和28年
(1953)

60年前の昭和28年10月、第8回国民体育大会が四国4県で開催され、鳴門市では唯一、大学軟式野球競技が新装なった市営球場で開かれました。撫養町斎田の塩田に造られた市営球場は長年、野球愛好者から親しまれてきましたが、現在は、うずしおふれあい公園として生まれ変わっています。

市営球場開きは10月11日に奈良の御所実業高校と兵庫の芦屋高校を招待して行われました。竣工式の後、開場式があり地元の鳴門高校と撫養高校が招待校と対戦しました。

国体開催を控えた市内の目抜き通りは協賛の旗で埋まり、鳴門駅や鳴門公園など主要箇所には歓迎アーチや広告塔が設置され国体ムードを盛り上げました。写真は現在の大道踏切付近。駅前には歓迎の広告塔が、商店街には横断幕が設置され国体一色に彩られています。

22日に始まった大学軟式野球には全国から各地区代表の12チームが参加、4日間にわたり熱戦が繰り広げられました。各大学の宿舎に市内の阿波踊り連が訪問して歓迎した様子や、応援に訪れた地元小学生と選手との交流など球場外の話も地元紙に紹介されています。

決勝戦は東京代表の早稲田大学が5-2で近畿代表の同志社大学を下して優勝しました。

この国体はスポーツの普及向上に大いに効果があったことはもちろん、新設された各競技場は、以後の県スポーツ発展の拠点となりました。

それから40年後の平成5年10月、香川・徳島両県で開催した第48回国民体育大会は、撫養町立岩の塩田跡地を整備して造られた鳴門総合運動公園・陸上競技場で総合開会式と陸上競技が開かれました。



生活(暮らし)

無料法務相談

【とき】10月21日(月)

午後2時～4時 ※事前予約制

【ところ】市役所本庁1階

市民相談室・会議室

【内容】暮らしの法務相談全般

【問い合わせ先】四国市民法務サポート

森江 ☎090・9694・3031

吉田 ☎090・7971・7591

出張年金相談※予約制

年金記録、各種年金

に関する社会保険労

務士の無料相談。

【とき】10月17日(木)午前10時～

午後3時 ※次回は11月14日(木)

【ところ】市役所共済会館3階小会

議室

【申し込み】徳島社会保険労務士会

☎0120・967951

【問い合わせ先】徳島北年金事務所

☎655・0920

若者の就労相談会(無料・予約制)

働いておらず、職業訓練も学校

も行っていない若者の働くことに

関する相談に応じます。(家族から

の相談も可)

【とき】10月17日(木)

午後1時～5時

【ところ】市役所経済棟2階会議室

【問い合わせ先】とくしま地域若者サポートス

テーション ☎602・0553

【とき】10月18日(金)

午後1時～4時

【ところ】市役所本庁1階会議室

【問い合わせ先】徳島県司法書士会

☎622・1865

献血にご協力ください

輸血用血液が不足しています。

400mlの献血をお願いします。

【とき】10月23日(水)午前9時30分

～正午、午後1時20分～4時

【ところ】市民会館前

【問い合わせ先】県赤十字血液センター

☎631・3200

赤い羽根共同募金にご協力を

皆さんから寄せられた寄付金

は、地域福祉の充実のため、寝た

きりのお年寄りや障がいのある

方、また、ひとり親家庭の支援な

どに役立てられます。

【問い合わせ先】市社会福祉協議会

☎685・7170

野焼きは禁止

ごみの野焼きは一部の例外を除

いて法律で禁止されています。ご

みは庭などで焼却せずに決められ

た方法で処理してください。

【問い合わせ先】市環境政策課

☎683・7571

募集

なりませんか「自衛官」

【種目】自衛官候補生(18歳以上

27歳未満の男子)

【問・申し込み】10月17日(木)まで

に鳴門地域事務所(☎685・53

06)へ。

【第九】合唱団員募集

第33回ベートーヴェン「第九」交響

曲演奏会「平成26年6月1日(日)開

催」の合唱団員を募集します。

【参加資格】中学生以上で所定回数

の練習に参加できる方。※学生以

外は会員加入必要。(年会費8千円)

【募集人数】600人(県内250人)

【参加費用】一般2万2千円(交流

会費、昼食代含む)、大学生(30歳

未満)千円、中・高校生は無料。

【申し込み】10月31日(木)までに、申

込書に参加費用を添えてNPO法

人鳴門「第九」を歌う会事務局(市

文化会館内)☎686・9999)へ。

優良従業員を推薦してください

市内の事業所に勤務している従

業員で、勤務成績が特に優秀な方を

11月26日(火)にうずしお会館で表

彰します。該当する従業員のいる事

業者は、ぜひお申し込みください。

【対象者】勤続10年、20年、30年、

40年以上の方

【申込み先】10月31日(木)までに鳴門

商工会議所(☎685・3748)、大

麻町商工会(☎689・0204)へ。

無料相談 暮らしの相談お気軽に

相談名	日 時	場 所	問 い 合 わ せ
行政相談	10月11日(金) 午後1時～4時	市役所本庁1階市民相談室	秘書広報課(☎684・1118)
人権相談	10月18日(金) 午後1時30分～4時30分	市役所本庁1階市民相談室	人権推進課(☎684・1148) (電話相談 ☎684・1548)
成年後見制度相談	10月16日(水) 午後1時30分～3時30分(基本予約)	市役所本庁1階会議室	長寿介護課(☎684・1175)
女性相談	月～金曜 午前8時30分～午後5時	女性子ども支援センター	女性子ども支援センター (☎684・1413)
	10月9日(水)、23日(水) 午後1時～4時(要予約)	人権福祉センター2階会議室	
心配ごと相談	毎週金曜の午前9時～午後3時	老人福祉センター心配ごと相談所	市社会福祉協議会(☎685・7170)
身体障害者相談	月～金曜(祝日を除く) 午前9時30分～正午	市身体障害者会館	身体障害者会館(☎686・4144)
NPO相談	月～金曜(祝日を除く) 午後1時～6時	老人福祉センター1階ボランティアセンター	市民活動支援センター(☎685・7170)
消費生活相談	月～金曜(祝日を除く) 午前9時30分～午後3時30分	消費生活センター	消費生活センター(☎686・3776)

■切り取って電話機の隣や玄関などに貼ってお使いください。

市民チャンネル番組ガイド

テレビ広報なると

▶10月1日～ 行政相談について ▶10月16日～ 「なると物産館」オープン

鳴門ビデオボランティア制作番組

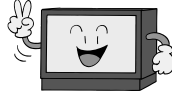
▶10月1日～ コスモスの花 風にゆれて／林 幹二(弁財天)

▶10月16日～ リサイクル工場見学／豊田 三郎(板東)

放送チャンネル・時間

・テレビ鳴門1 (デジタル111ch／アナログ9ch)8、23時～

・テレビ鳴門2 (デジタル121ch／アナログ23ch)12、16、21時～ (デジタル122ch)7、18、22時～



10月の市文化会館 駐車場 制限日



◆10日(木) 9:00～17:00

◆12日(土) 9:00～22:00

◆27日(日) 9:00～22:00

※市文化会館を利用される方はご駐車ください。

新池川の清掃活動参加者募集

草刈りや清掃活動に参加しませんか。

【とき】10月13日(日)午前9時～

【集合場所】鳴門警察署西側広場

【新池川をきれいにする会 乾

☎090・3181・1402

第4回みなさんと島民運動会

10月27日(日)午前9時から、島田小学校で開催。市内の皆さんも自由に参加を。※雨天時は体育館で開催。

【問】宮本 ☎688・1281

合同就職面接会の参加企業募集

高校・大学・専門学校等の平成26年3月卒業予定の新卒者、一般求職者を対象とした合同就職面接会をうずしお会館(旧鳴門地域地域産業振興センター)で、10月23日(水)に開催します。

参加企業を随時募集しておりますので、ぜひお申し込みください。

【問・申込先】市商工政策課

☎684・1158

講座・教室・試験など

鳴門病院の糖尿病教室

【とき／テーマ】●10月8日(火)／「糖尿病とは、日常生活の注意、

糖尿病食の基本」●10月22日(火)／「糖尿病の検査、検尿と自己血

糖測定、食品交換表の使い方」

【時間】午後2時～3時30分

【ところ】鳴門病院3階大会議室

【参加費】当院にて糖尿病治療中の

方、かかりつけ医で治療中の方は、健康保険適応。それ以外の方は1

方、かかりつけ医で治療中の方は、健康保険適応。それ以外の方は10月8日(日)午前9時～午後1時

旬の魚の捌き方教室

旬の魚を自分で捌いてみませんか。

【とき】10月26日(土)

【ところ】北泊漁業協同組合

【材料費】1500円

※当日集金(お土産あり)

【募集人数】定員30人(先着順)

【準備物】エプロン、良く切れる包丁、濡れてもよい服装

【問・申し込み】10月22日(火)までに市役所農林水産課 ☎684・1152へ電話、もしくは市公式

ウェブサイトから電子申請で。

【シルバーらくらぐツッキング

高齢になると低栄養状態になる可能性が高く、病気や要介護へとつながる場合があります。栄養バランスのとれた料理の作り方を楽しく学び、介護予防に努めましょう。

【対象者】要支援・要介護認定を受けていない市内在住の65歳以上で3回とも受講できる方

【費用】食材料費300円(100円×3回分)※初回に3回分集金

【持ち物】エプロン・三角巾・筆記用具

【問・申し込み】締切日までに市役所長寿介護課 ☎684・1175へ。

■次の2カ所で開催

▼木津原地集会所

【とき】10月17日(木)、24日(木)、31日(木) 午前10時～午後1時

【定員】15人※応募者多数時は、大津町、撫養町木津地区の方を優先。

【申込締切】10月10日(木)

▼板東公民館

【とき】10月25日(金)、11月1日(金)、8日(金) 午前10時～午後1時

【定員】15人※応募者多数の場合は、大麻町の方を優先。

【申込締切】10月18日(金)

体力向上教室 ※参加無料

【期間】10月23日～平成26年1月22日の毎週水曜日※12月25日、1月1日は休み。

【講師】徳島大学教授三浦哉氏

【ところ／時間／申込先】

①里浦公民館(里浦町・撫養町川東地区の方)／午前9時～10時／地域包括支援センター 貴洋会 ☎683・1075

②瀬戸公民館(瀬戸町・北灘町・鳴門東地区の方)／午前10時30分～11時30分／地域包括支援センター やまかみ ☎683・6727

【対象者】要支援・要介護認定を受けていない市内在住の65歳以上の方

【内容】ダンベル・ラバーチューブなどを使った運動、体力測定

【申込締切日】10月16日(水)

ガラス工芸講座(サンドブラスト)

【とき／ところ】10月25日(金)午後7時～9時／板ガラス工芸とつ

と工房(鳴門町高島)

【対象】原則として、市内在住・在勤のおおむね30歳までの勤労青少年

【募集人数】10人(先着順)

【参加費】無料 ※ただし、材料代として800円が必要。

【講師】長尾敏子先生

【問・申し込み】10月18日(金)【火】金曜の午後1時～8時【までに材料代を持参の上、勤労青少年ホーム(☎685・5179)へ。

環境学習館の各種教室

両教室とも市クリーンセンター3階環境学習館で開催。申し込み、問い合わせは同館(☎683・7568)へ。

●パッチワーク教室

思い出の布で「お花のバッグ」を作ってみませんか。

【とき】10月24日(木)と11月7日(木)の午前9時30分～午後1時

【募集】15人(先着順)両日参加できる方

【準備物】布50センチ×50センチ 4～5種類、接着キルト芯50センチ×50センチ、縫用具(針、糸、はさみ、筆記用具など)

●絵手紙教室

手すきはがきなどを利用して絵手紙を書きます。

【とき】10月29日(火)、11月27日(水) 午後2時～4時

【募集】15人程度(先着順)

【準備物】絵筆、水性絵具、墨、鉛筆など



「口座振替通知書」を廃止します

平成26年4月1日から新システムの導入により、公金が振り込まれた通帳に担当課名が印字されるようになります。

これまで債権者の方へ送付していた「口座振替通知書」は、廃止しますので、変更後は記帳による入金確認をお願いします。

詳しくは、市公式ウェブサイトに掲載する予定です。

☎ 市役所会計課 ☎684・1133

徳島ヴォルティス



(10月のポカリスエットスタジアム日程)

20日(日)16:00~ 対 横浜FC

27日(日)13:00~ 対 ガンバ大阪

☎ 徳島ヴォルティス ☎672・7339

講座・教室・試験など

「肺の生活習慣病COPDを知る」
公開講座

【と き】10月25日(金)
午前11時~正午

【ところ】東徳島医療センター附属看護学校 2階 第2教室

【定 員】40人※先着順

【講 師】看護学校教員

【申込方法】10月18日(金)までに

ファクス、ハガキの方は住所、連絡先、氏名、年代、性別を記入し同校(〒779-0193 板野町大寺字大向北1-1 ☎672・4534/FAX 637・5503)「看護学校公開講座」宛へ。電話申込の方は同内容をお伝えください。

※同日午前10時~午後2時の間、同校学生祭も開催。

催し

徳島の風景~上田優切り絵展

全国現代クラフト展で文部科学大臣賞を受賞した市内在住の切り絵作家上田氏による切り絵作品展。徳島・鳴門の風景を中心とした作品を展示します。

【と き】10月5日(土)~14日(月)
祝(午前9時30分~午後4時30分)

【ところ】市賀川豊彦記念館2階

【切り絵体験】期間中の5・6・12・13・14日の午前10時~正午、午後1時~3時に上田氏による体験教室を開催します。

対象は小学生以上で体験費用が100円必要。事前に電話でお申し込みください。

対象は小学生以上で体験費用が100円必要。事前に電話でお申し込みください。

☎ 同館 ☎689・5050

鳴門ウチノ海総合公園

開園10周年記念わくわくパーク

【と き】10月6日(日)午前9時~午後4時(雨天時は翌日へ順延)

【ところ】鳴門ウチノ海総合公園

【内 容】みつばち電車で海辺の散策、お餅・お菓子投げ、「渦戦士エディー」ショー、ゆるキャラと記念撮影、「満月連」阿波踊り、スケートボードデモンストラクション、ビンゴ大抽選会、J.A・J.F協賛新鮮とれとれ市など

☎ 鳴門ウチノ海総合公園パークセンター ☎687・3175

鳴門ウチノ海新鮮市

【と き】10月5日(土)
午前9時~正午

【ところ】鳴門ウチノ海総合公園

【内 容】新鮮な地元農産物や海産物などの販売

【サービス】スタンプラリーを開催。3店舗以上でスタンプを集めた方に鳴門金時をプレゼント。

☎ 鳴門ウチノ海新鮮市実行委員会 ☎684・1152

【広報なると】記録写真展

【と き】10月10日(木)~11月4日(月)午前9時~午後5時

【展示作品】大谷焼、絵画、書道、生花、俳句、写真など

☎ 堀江・板東地区自治振興会 ☎090・8974・3540

【ところ】鳴門ウチノ海総合公園パークセンター

【内 容】「広報なると」担当者が昭和26年の創刊以降撮りためた写真や広報紙を展示します。

☎ 鳴門ウチノ海総合公園パークセンター ☎687・3175

第45回北灘まつり

北灘公民館で開催

【芸能の部】10月14日(月)午後1時から/北灘公民館/カラオケ、舞踊など

【展示の部】10月12日(土)、13日(日)午前9時~午後4時/北灘公民館/盆栽・彫刻・俳句・ちぎり絵・手芸・生け花などの展示、小・中学生作品展

■北灘中学校で開催

【お祭り広場】10月27日(日)午前10時から/高瀬豊子歌謡ショー、獅子舞、葛城神社お練り、もちつき、北灘ソーラン、中学生・一般の方による模擬店など

☎ 北灘まつり実行委員会事務局 ☎682・0442

第15回大麻町文化展

【と き】11月2日(土)午前9時~午後5時、3日(日)午前9時~午後4時

【ところ】堀江公民館

【展示作品】大谷焼、絵画、書道、生花、俳句、写真など

☎ 堀江・板東地区自治振興会 ☎090・8974・3540

第2回100円商店街出店者募集

5月に第1回100円商店街を開催し、多くの方にご来場いただきました。第2回を開催するにあたり、より魅力ある商店街へとするため、一緒に出店していただけるお店を募集します。

■第2回100円商店街

【と き】11月16日(土)午前10時~

【ところ】大道銀天街周辺

【費用】出店料2,000円

【問・申し込み】大道商店街振興組合事務局

(鳴門商工会議所) ☎685・3748

----- 事前に出店説明会を開催 -----

100円商店街開催の趣旨やルールの説明会です。応募にあたっての質問などがあれば、お気軽にお尋ねください。

【と き】10月7日(月)午前10時~

【ところ】市役所経済棟2階会議室



BOAT RACE鳴門【ボートレース鳴門開催】●10月3日(木)～6日(日)オータムカップ競走 ●11日(金)～14日(月・祝)オラレ美馬開設4周年記念競走 ●17日(木)～20日(日)エディウィン鳴門開設2周年記念競走 ●24日(木)～27日(日)なると金時杯競走 ●31日(木)～11月4日(月・振)松茂町ほか2町競艇事業組合開設45周年記念競走
【場外発売】●10月3日(木)～6日(日)GⅡモーターボート大賞競走[江戸川] ●11日(金)～14日(月・祝)一般競走[児島] ●15日(火)・16日(水)一般競走[尼崎] ●15日(火)～20日(日)SG全日本選手権競走[平和島] ●24日(木)～27日(日)GⅢ女子リーグ戦競走[宮島] ●31日(木)～11月4日(月・振)GⅠ周年記念競走[福岡]
【エディウィン鳴門】10月22日(火)は休館します。

今月の納期

市・県民税 第3期
 国民健康保険料 第5期
 介護保険料 第5期
 後期高齢者医療保険料 第3期
 10月31日(木)までに市役所税務課、保険課または指定金融機関で納めてください。

漁業委員選挙人名簿の縦覧

上記名簿を以下のとおり縦覧します。
【と き】10月20日(日)～11月3日(日・祝)午前8時30分～午後5時
 ※土日祝祭日を除く
【ところ】市選挙管理委員会事務局(うずしお会館)
問 同事務局 ☎ 684・1178

国民年金基金をご活用ください

国民年金基金は、国民年金第1号被保険者(自営業、フリーランスの方など)で、国民年金保険料を納めている方が加入できる年金制度です。掛金は全額所得控除され、税金がお得です。また、掛金は自由に設定できます。詳しくは下記までご連絡を。

問 徳島県国民年金基金 ☎ 624・1775

日米美術フォーラム ～ミュージアムの未来～

—— 日米の美術分野の専門家による講演、議論
【と き】10月21日(月)午後2時～5時30分
 (午前10時開場、受付開始)

【ところ】大塚国際美術館 システィーナホール
【パネルディスカッション】第一部：アート支援の現在と未来
 第二部：日本美術の保存と公開について
【パネリスト】青柳 正規 氏(文化庁長官)ほか国内外の有識者
【入場料】入場無料(休館日特別開催)

【参加申込方法】事前に下記ウェブサイトから、またはファクス(03・3508・1718)でお申し込みください。ファクスの場合は「日米美術フォーラム参加希望」の旨および氏名、所属、電話番号、住所を記入の上、ご送付ください。後日、受講票を郵送します。※先着順

問 「カルコンフォーラム」事務局 ☎ 03・3508・1277

WEB <http://www2.convention.co.jp/culconforum/>

ハッピーなるとのときめきパーティ

～あなたにステキな出会いの日、運命のパートナーに出会えるかも～

【と き/ところ】11月17日(日)

午前10時30分～午後3時/モアナコースト

【内容】自己PRやランチ、フリートークなど

【対象者】特に結婚を希望する45歳までの独身男女

【定員】男女各15人(先着順)

【参加費】3,000円(ランチ、ドリンク代として)

【申込方法】10月7日(月)までに、住所、氏名、性別、電話番号、生年月日、職業を明記しファクスまたはEメールで市社会福祉協議会(FAX686・4059、Eメール:narushakyo@tv-naruto.ne.jp)へ。

問 良縁サポートセンター ハッピーなると 手塚 ☎689・1623



図書館

与謝野晶子生誕135周年記念

与謝野晶子の鳴門紀行「鉄幹・晶子の歌と講演の旅」

【と き】10月26日(土)午後1時30分～

【ところ】2階視聴覚室

【講師/朗読】住友武氏

住友美代子氏

【入場料】無料

問 市立図書館 ☎ 685・0255

ふくろうの森の催し

事前にNPO法人「ふくろうの森」

☎ 685・0389へお申し込みください。

◆文学教室「会津若松と鳴門」

【と き】10月12日(土)

午後1時30分～3時30分

【ところ】2階視聴覚室

【対象】どなたでも参加可能

【定員】50人※先着順

【資料代】100円(当日集金)

【講師】西田素康氏

(鳴門郷土史研究会)

10月の休館日

▼7日(月) ▼14日(月・祝)

▼15日(火)《振替休日》

▼21日(月) ▼28日(月)

▼31日(木)館内整理日

問 市立図書館 ☎ 685・0255

FAX 686・6589

危険ごみ 有害ごみ

ごみ出しは毎週水曜日

下記のようなごみは、収集職員のけがや火災、施設の破損につながる場合があります。毎週水曜日に、「燃やせないごみ」用の市指定ごみ袋で出してください。

- 刃物類(古新聞などに包む)
- スプレー缶・カセット式ボンベ(必ず穴を開ける)
- 電池類(別の袋に入れてから、指定ごみ袋に入れる)
- 鉄アレイ(そのまま指定ごみ袋に入れる)
- 水銀体温計(古新聞などに包む)

オリジナルマイバッグでお買い物 ～レジ袋削減にご協力を～

レジ袋をもらわずマイバッグを使用し、ごみの減量とCO2の排出削減に取り組んでみませんか。

市ではマイバッグ運動推進として、好きな写真をプリントしたマイバッグを無料で提供しています。

市内在住の方であれば個人・グループを問わずお申し込みいただけます。日程や準備物など、詳しい内容のお問い合わせ、申し込みは下記まで。



問 市クリーンセンター廃棄物対策課 ☎683・7573

■「お元気 SUNROOM」 マタニティの日

おなかの中の赤ちゃんのことを思いながら元気に出産して健やかに育てるために一緒に考えてみませんか？お父さん、おばあちゃん、おじいちゃんの参加もお待ちしています。

【とき】10月23日(水)午前10時～11時、午後2時～3時

※今年度中にあと1回開催予定

【ところ】市役所お元気SUNROOM(健康づくり課前)、第一会議室

【内容】血圧測定、保健師と栄養士によるお話

※沐浴実習を希望する方は上記の時間とは別に行いますので、事前にお問い合わせください。

【準備物】母子健康手帳とお父さんやお母さんが生まれた時の写真があればお持ちください。

初妊婦の方には、妊娠12週の妊婦一般健康診査を受診された後、妊娠7～9カ月ごろにお越しいただけるよう、案内を送付します。

参加を希望される方は「マタニティの日」の1週間前までに、電話またはEメールにて健康づくり課へお申し込みください。



■妊婦歯科健康診査を受けましょう



妊婦歯科健康診査受診票

平成25年4月から、妊娠届を提出し母子健康手帳を発行した方へ「妊婦歯科健康診査受診票」をお渡ししています。

妊娠するとホルモンの変化により歯肉炎が起こりやすく、また、つわりなどが原因で口の中に細菌が増え、う歯(虫歯)や歯周疾患になりやすくなります。

進行した歯周疾患は早産や低出生児出産のリスクを高めるといわれています。

また、母親にう歯が多いと、産後、う歯の原因となるミュータンス菌が子どもに移行しやすくなり、早期にう歯になる可能性もあります。

つわりなどがおさまり体調が安定した妊娠中期(妊娠5カ月～6カ月ごろ)に歯科健康診査を受けましょう。

【持参物】妊婦歯科健康診査受診票・母子健康手帳・健康保険証(治療が必要な場合)

【健診料金】無料(ただし、治療をした場合は自己負担)

「鳴門市健康教室」のご案内

■元気にいきいき暮らすために ～楽しく動いて、しっかり食べよう～

【とき】10月12日(土)

午後1時～3時

【ところ】うずしお会館 2階 第1会議室
(旧鳴門地域地場産業振興センター)

健康づくりや生活習慣病を予防するための正しい知識や情報、また楽しく実践できる方法などについての講演会を行います。ぜひお誘い合わせの上、ご参加ください。

入場無料、事前申し込みは不要です。

※両教授とも、県民的課題である糖尿病の克服のため、徳島県・徳島大学・企業などが連携し推進している「徳島健康・医療クラスター事業」の研究者として活躍されています。

講演1 「栄養学から見たすばらしい食事」

午後1時10分～2時

徳島大学大学院
ヘルスバイオサイエンス研究部
臨床栄養学分野 教授

武田 英二 氏



講演2 「ウォーキング、スロージョギング入門

～楽しい運動のおはなし～

午後2時10分～3時

徳島大学大学院
ソシオアーツアンドサイエンス研究部
人間文化学科 教授

小原 繁 氏



健康相談プラザお元気SUNROOM

保健師・管理栄養士などが皆さんの相談に応じます。

【内容】身長、体重、血圧、体脂肪、骨密度測定。健康、育児、栄養、離乳食相談。

【開所日時】月～金(祝日を除く)
午前9時～午後5時

10月23日(水)は血圧相談の日!

10月30日(水)は栄養相談の日!

★各相談は事前に健康づくり課へお申し込みください。また、健診・血液検査結果をお持ちの方は持参ください。



10月乳幼児健診の日程表

(老人福祉センター 3F)

実…実施日 対…対象児 受…受付時間

■3歳児健診 実10月11日(金)

対平成22年4月生まれ 受12:30～13:00

■1歳6か月児健診 実10月17日(木)

対平成24年4月生まれ 受12:30～13:00

■9か月／4か月児健診 実10月10日(木)

対平成24年12月生まれ／平成25年5月生まれ 受12:20～12:40／13:10～13:30

■股関節脱臼検診 実10月18日(金)

対平成25年6月、8月生まれ
受12:40～13:00

10月の休日当番医



受診は救急患者に限られ、往診はできません。また、当番医は予告なく変更されることがあります。お問い合わせはテレホンガイド(☎685・3322)へ。

【平日・土曜】午後6時～11時

【日曜・祝日】午前9時～午後11時

※午後11時から、かかりつけ医などをご利用ください。

6日(日)鳴門山上病院(土佐泊)
[内・外・リハ] ☎687・1234

13日(日)勝良医院(斎田)
[内・消・小] ☎686・1216

14日(月)中西医院(板東)
[内・小] ☎689・1508

20日(日)小川病院(南浜)
[内・糖尿・リハ] ☎686・2322

27日(日)佐藤整形外科(南浜)
[整形・リハ] ☎685・6555

11月
3日(日)斎藤医院(牛屋島)
[内・外] ☎689・0151

4日(月)元木医院(南浜)
[内・小・消] ☎685・8282

お問い合わせ先

市役所健康づくり課

〒772-8501 撫養町南浜字東浜170

母子保健担当: ☎684・1446

成人保健担当: ☎684・1137

予防接種担当: ☎684・1206

栄養指導担当: ☎684・1232

FAX 684・1336

E-mail:kenkozukuri@city.naruto.lg.jp

11～12月の集団がん検診

早期発見のため、
忘れずに検診を受けましょう。



【検診種別】胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、骨粗しょう症検診

【対象者】以下の全てに該当される方

○鳴門市に住民登録されている方

○平成26年3月31日を基準日とし、40歳以上の方(骨粗しょう症検診は30歳～70歳の女性)

○骨粗しょう症検診を平成24年4月1日～25年3月31日の間に受けていない方

※検診日の10日前までに健康づくり課へ申し込みが必要です。

【ところ】市老人福祉センター

【受付時間】午前8時30分～9時

検診日	11月12日(火)、28日(木) 12月5日(木)、17日(火)
-----	-------------------------------------

検診種別	対象年齢	料金
胃がん	40歳以上	1,000円
肺がん検診		レントゲン 300円
		レントゲン+喀痰 800円
大腸がん検診		500円
骨粗しょう症	30歳～70歳(女性)	600円

※骨粗しょう症検診の受付時間は午前10時～10時30分。

※胃がん検診は定員があります(先着順)。

※大腸がん検診日は容器の配布日となり、回収日は配布日に説明します。

食のワークショップ
参加者募集



「れんこん」の生産者を訪問し栽培や収穫の見学、れんこん料理の試食などを行います。楽しみながら「鳴門のれんこん」の魅力を再発見しませんか? ぜひ、ご参加ください。

【とき】10月25日(金)午前9時から(8時45分受付開始)

【ところ】大津農業協同組合

【内容】れんこん栽培の見学や収穫体験、れんこん料理の試食など

【対象】市内在住の20歳以上の方20人程度(応募者多数時抽選)

【参加費】500円(当日集金)

【準備物】長靴、ゴム手袋、エプロン

【申込方法】10月11日(金)までに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明記しハガキ、ファクスまたはEメールで市役所健康づくり課へお申し込みください。後日、参加案内を郵送します。

独・リュ市訪問の第20回鳴門市姉妹都市親善使節団 青少年参加で広がる日独交流の輪



8月21日から25日までの5日間、第20回鳴門市姉妹都市親善使節団の36人が、ドイツの姉妹都市リュネブルク市(以下リュ市)を訪問し友好を深めました。今回の使節団には、市内在住の青少年(中・高生)8人が参加。ホームステイや学校訪問を体験したことで、幅広い日独交流が実現しました。一行が到着したハンブルク空港では、昨年鳴門市を訪問したコレ副市長や20人以上のリュネブルク独日協会会員をはじめとする市民が、使節団を出迎えてくれました。リュ市到着後、各家庭で宿泊する青少年参加者はホストファミリーと対面。少し緊張した面持ちで、5日間お世話になるお宅へ向かいました。

翌朝、一般参加者は馬車に乗って中世の面影が残る美しい町並みなどを見学し、当時の人々の暮らしや産業などについても説明を受けました。その頃、青少年参加者は、ホストファミリーの子どもたちが通う学校を訪問し授業に参加しました。慣れないドイツ語の授業でしたが、パソコンや数学、英語の授業など、言葉の壁を越えて現地生徒らと共に勉学に励みました。青少年は翌日にも授業に参加し、クラスメートとも交流を深めました。その日の午後、一般参加者と合流しリュ市庁舎にて、メドケ市長に表敬訪問を行いました。会場には、団員の他に独日協会会員や青少年のホストファミリーなど90人以上が集まりました。メドケ市長は、「8917^キ離れた国からの訪問、特に青少年の訪問をうれしく思います。交流の将来に心配は無用です。来年40周年を迎える両市の友情は特別なものです」と述べました。その後、メドケ市長からリュ市庁舎

に両市の市章が掲げられた様子を描いた水彩画が、山本団長からは世界文化遺産に登録された富士山の掛け軸が贈呈されました。

24日には、青少年だけでなく、一般参加者もリュ市民の家庭を訪問し友情を育みました。市内を案内してもらったり、手料理をいただいたり、夕方までそれぞれ心のこもったおもてなしを受け、団員は大変感動していました。

その日の夜には、独日協会主催の夕食会が開催され、メドケ市長の他、在ドイツ日本国大使館の中根大使らも出席され、会場は130人を超える出席者でいっぱいになりました。会の後半にさしかかると、団員は日本語やドイツ語の合唱曲を披露。中でも青少年と一般参加者が合同で歌った「第九」は大きな喝采を受け、最後は恒例の阿波踊りで締めくくられました。

今回の訪問で、団員とリュ市民との間には数多くの友情が芽生え、姉妹都市盟約40周年を迎える来年、鳴門市での再会を誓っていました。

感動と感激の訪問

和田 健史さん、澄子さん(高島)



「団塊の世代のパワーを国際交流に使い。5年ほど前に某企業の社長が新聞のインタビューで提唱していました。退職後の人生設計上良いヒントをいただいたなと思い、昨年の夏、

退職と同時に鳴門日独友好協会に入会し、今回、使節団員として初めて参加しました。

リュネブルクに到着すると、歴史の足跡の深く刻み込まれている街並が私たちを出迎えてくれました。通りを歩くと昔ながらの古びた切石が敷き詰められ、左右には幾世紀も前に立てられた家々が立ち並び、過ぎ去った時代が今も街に息づいている、そんな感覚を覚えました。

古いものや歴史的なものを積極的に保存しようとするドイツ人の情熱を感じ取ったような気がします。

行程4日目には、ホームビジットでお世話になるクロームックさんに、市内のコーヒー店や水道塔、ヨハネス教会などを案内していただきました。ヨハネス教会では、たまたまパイプオルガンの演奏をしており、バロック時代の豊かな音色を聞くことができ感動しました。その後、クロームックさん宅を訪問し、伝統的なドイツ料理で歓待していただき、家庭的な雰囲気味わうことができました。また、途中で、今日が妻の誕生日であることを打ち明けると、お祝いのピアノ演奏に続いてホルン演奏までしていただいたのには驚きました。妻は感激のあまり涙ぐんでおり、本当に心温まるホームビジットとなりました。

今回の訪問に参加し、両市が今日までに強めてきた絆を感じました。今後、若い世代にこの交流を引き継いでいくため、微力ながらも尽力していきたいと思えます。



4



3



1



2



5

- ① 8/22 馬車に乗り街中を散策
- ② 8/22 リュ市民とドイツ料理の昼食を楽しむ
- ③ 8/23 エプストーフ修道院の見学
- ④ 8/22,23 両市の学生同士の交流
- ⑤ 8/24 ホームステイ先の家族との昼食

滞在スケジュール

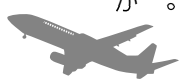
8/21 市文化会館前で出発式。関西国際空港からドイツ・ハンブルク空港へ到着。一般はホテルで夕食会に参加、青少年はホストファミリー宅へ。

8/22 一般【馬車で市内を散策、鳴門市文化協会と交流のある、リュ市パレット会絵画展の見学など。】【青少年】ギムナジウム・ヨハネウム(学校)にて授業参加。

8/23 夕方から、一般・青少年ともにリュ市メドケ市長を表敬訪問。その後、リュ市主催の夕食会へ参加。

8/24 一般【農業教育センターやリュネブルガーハイデ荒地と低木の自然保護地区、エプストーフ修道院などを見学。】【青少年】引き続き授業に参加。午後からそれぞれのホストファミリーと過ごす。

8/25 一般【モスクワへ移動し、引き続き滞在。8月30日に日本へ。】【青少年】ハンブルク空港から日本へ。(26日着)



訪問の様子は地元新聞でも大きく紹介(写真は小西さん)

中・高生がホームステイや授業体験(敬称略)

浦川 大樹(矢倉/高2)

とても短かったドイツへの旅。多様な文化を身近に実感しました。英語のみの生活、日本の家族と離れて暮らしたことで、英語力だけではなく内面的にも成長することができたと思います。

大前 拓巳(明神/高2)

個性と積極性を伸ばせるドイツでの授業経験で、自分がまだまだ受動的な人間だと気付きました。意見を出し、議論することで、世界に通用する人となれるよう歩を進めたいと思います。

小幡 ななみ(高島/中2)

リュネブルクの温かい人々と美しい街並みに感動しました。初めての海外で緊張していましたが、一緒に行った使節団の仲間に支えられて、有意義な時間を過ごすことができました。

中尾 静香(松/高1)

ドイツで私は、“伝えたい”という気持ちの大切さを感じました。伝えたい事がはっきりしていれば何とか伝えることができました。私の話を注意深く聞いてくださった皆さんに感謝しています。

河野 早紀(松/高2)

訪問中のさまざまな経験を通して、リュ市の皆さんの温かさを体の底から感じました。貴重な出会い、体験、そして、おもしろおかしくたくさん話しかけてくれたホストファミリーの皆さんを絶対に忘れません。

松本 加奈子(矢倉/中3)

ドイツで一番感動したことは“人の優しさ”です。バスに乗ったときに重そうな荷物を持ったお年寄りがあると、周りの人がすぐに声をかけていました。思いを言葉や行動に移すことが大事なんだなと実感しました。

小西 ひかる(明神/高3)

今回の訪問で、リュ市にいる友人との再会やドイツの学校での授業への参加など、最高に楽しい経験ができました。本当にありがとうございました。この経験をバネに地元へ貢献できるよう頑張りたいと思います。

池内 優奈(川崎/中2)

ドイツで日本と違うところをたくさん知りました。文化や食、建物など。いろいろなことを知ることができて良かったです。この経験を生かして、次のステップに進み頑張っていきたいです。

直送販売

鳴門のうまいもの
 なんとに大集合!!

鳴門市 農水産物

県南からの漁協も参加

激安!! 産直海産物など

安心!! 産直新鮮野菜など

南あわじ市の特産品を特別価格にてお届け!

お待たせ!

なると うずトラ市

鳴ちゆるうどん
 鳴門産わかめ入り
 中華まん
 今回もやってきます!
 人気の「軽トラ市」!!

野菜や果物
 食品など

特産品以外にも
 加工品や手工芸品
 などもあるよ♪

福引き
 1,000円以上
 お買い上げのお客様に
 チャンス!!

豪華景品あり!!

※数に限りがあります。
 なくなり次第終了します。



2013年 **10月12日(土)** ●開催時間 午前9時～午後1時 (小雨決行)

亀浦漁港(八木の鼻)
 鳴門町土佐泊浦字大毛

新鮮だよ!!

皆さまのお越しをお待ちしております。

■主催:鳴門市・なるとうずトラ市実行委員会
 ■共催:鳴門市内各漁業協同組合 各農業協同組合 他生産者

■お問い合わせ先
 市役所 農林水産課 ☎684・1152

季節の変わり目風邪注意!
 学園に清楚を届けて58年

学校規則を守った制服を販売しています。
 ご安心してお買い求め下さい。(^^)

創業178年 **山高学生服**

鳴門市撫養町斎田字北浜36(鳴門駅西) ☎685-7007

資格の時代

フォークリフト運転技能
 講習開始!

こんな仕事に役立ちます!
 工場・港湾・運送・倉庫・空港

教習車種 第一種免許◎自動二輪普通・大特・牽引・中型・大型
 第二種免許◎普通・中型・大型

NARUTO DRIVERS SCHOOL **鳴門自動車教習所**
 徳島労働局長登録講習機関 NDS資格講習センター
 TEL.088-685-3242 鳴門市大津町矢倉字四ノ越52番地

鳴門市地域密着型パソコン教室

教室説明会 今月入会の方に限り今なら、新規開講

先着10名限り 10/31まで

10月 **22(火)** 日

入会金 **0**円
 10,500円

パソコン基礎用語講座 10/15より

説明会の参加、時間等についてはお電話にてご確認ください。

パソコン教室 わかるどできる

鳴門校 鳴門市撫養町南浜字蛸字前東140 TEL 088-686-2678 休校日 日曜・祝日

社会福祉法人鳴寿会
特別養護老人ホーム 鳴優荘 オープン!

看護職員・介護職員・社会福祉士・管理栄養士 募集中
 平成25年11月末予定

May I help you?

医療法人 久仁会 鳴門山上病院

徳島県鳴門市鳴門町土佐泊浦字高砂205-29
 TEL.088-687-1234 FAX.088-687-1078
 ホームページ: http://www.kyujinkai-mc.or.jp/

YAMAKAMI